

国際高麗学会日本支部 第17回 学術大会

日 時: 2013年6月1日(土) 10:00~17:00(受付:9:30~)

場 所: 大阪市立大学文化交流センター

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600 大阪駅前第2ビル6階(大・小ホール)

プログラム:

【午前の部】 10:00~11:45 自由論題報告

<大ホール> 司会:蔡徳七(大阪大学)、森 類臣(立命館大学)

1. 10:00~10:35 韓南洙(ハングル学会 日本・関西支会)
「李珍珪著『인민 한글교본』中央出版社(1950.3)について」
2. 10:35~11:10 任正赫(朝鮮大学校理工学部)
「1930年代朝鮮学の形成と展開について-湖岩・文一平の活動を中心として-」
3. 11:10~11:45 朴貞憲(立命館大学院国際関係研究科博士課程後期課程)
「韓国における伝統保守主義と新保守主義の研究
—その理論的構成と限界を中心に—」

<小ホール> 司会:高龍秀(甲南大学)、伊地知 紀子(大阪市立大学)

1. 10:00~10:35 廣瀬 陽一(大阪府立大学大学院人間社会学研究科博士課程)
「文学と古代史——金達寿における連続と飛躍」
2. 10:35~11:10 梁優子(大阪市立大学大学院創造都市研究科博士後期課程)
「ある在日朝鮮人女性一世の生活戦略」
3. 11:10~11:45 洪ジョンウン(大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程)
「在日朝鮮人女性研究における<オーラル・ヒストリー>
-「文化翻訳者」としての研究者の挑戦-」

◎第7回理事会 12:00~12:45 小ホール

◎第17回総会 13:00~13:30 大ホール

【午後の部】 13:30~17:00 大ホール

シンポジウム「朴槿恵新政権の誕生と日韓関係の行方」

報告者 吉澤文寿(新潟国際情報大学)、宋連玉(青山学院大学)、朴一(大阪市立大学)

討論者 徐正根(山梨県立大学)、金榮鎬(広島市立大学)

司 会 文京洙(立命館大学)

※関係者(発題者、評者、司会)シンポジウムの打ち合わせ 12:45~13:00 小ホール

【懇親会】 17:30~19:30 場所:新梅田食堂街2階「四季」